

世界人権宣言採択75周年記念企画

人権と思いやりは別物

— 世界から見た日本のヒューマンライツ —

日時：2023年11月23日（木・祝）

10:30～12:30

会場：日本キリスト教団 松山教会
（松山市味酒町2丁目7-1）

参加費：大学生以下・障害者・介助者無料、一般500円
予約申し込み：不要

講師：藤田早苗さん

エセックス大学人権センターフェロー。写真家。

同大学で国際人権法学修士号、法学博士号取得。名古屋大学大学院国際開発研究科修了。大阪府出身、英国在住。

日本の人権状況向上を切望し、国際社会に日本の人権問題について知らせ、日本に国際人権を伝えるために奔走しているアカデミック・アクティビスト。

特定秘密保護法案（2013年）、共謀罪法案（2017年）を英訳して国連に通報し、その危険性を周知。2016年の国連特別報告者（表現の自由）日本調査実現に尽力。

『武器としての国際人権—日本の貧困、報道、差別』（2022年集英社新書）著者

2023年日隅一雄・情報流通促進賞奨励賞受賞。



世界から日本の人権はどう見えているの？

夏に行われたジャニーズ問題等の国連の調査ってどんな意味があるの？

そもそも、人権ってなに？ 人権を主張することは、わがまま？

・・・そんな疑問、ありませんか？

2023年12月10日は、世界人権デーが制定されてから75周年を迎えます。

・・・人権のベストセラー『武器としての国際人権』の著者で、国連の作業部会の訪日調査のサポートもしてきた藤田氏が、動画などを用いて人権について基礎からわかりやすくお話しします。ふるってご参加ください！



主催

「武器としての国際人権」著者 藤田早苗さんと考える会

お問い合わせ

090-5272-8096（木下）